

# 趣意書

## 糸魚川市立木浦小学校百二十周年及び閉校記念事業協賛のお願い

謹啓

初冬の候、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より木浦小学校事業に際し、ご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、木浦小学校は明治三十五年四月に創設されました。その後、昭和十七年に鬼伏国民学校が統合し、昭和二十二年に木浦村立木浦小学校となり、昭和二十九年に能生町と統合、平成十七年に糸魚川市と統合して今日に至りました。この間、児童の教育活動に留まらず、地域文化の継承、地域コミュニティ活動の拠点として、大きな役割を担って参りました。

この度、これら百二十年の歴史に幕を閉じ令和五年四月、能生小学校への統合が決定されました。大変に残念なことではありますが、地域住民およびPTAを中心として「木浦小学校閉校記念事業実行委員会」を組織し、百二十周年記念事業も併せて閉校記念事業を計画いたしました。

つきましては、この事業の意義をお汲み取りいただき、皆様方より格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

### 一 記念事業費 総額二百五十万円の予定

#### (一) 閉校記念式典の実施

\*令和四年十月三十日(日)

式典は学校で、最後の文化祭と併せて行う予定です。

#### (二) 閉校記念誌刊行

\*令和五年二月に刊行予定

学校の沿革、地域の歴史、卒業生写真、思い出の写真等で構成いたします。

#### (三) 閉校式及び惜別の会・記念碑建立の実施

\*令和五年三月二十五日(土)

学校で校旗返納、児童最後の発表等を行う予定です。

### 二 協賛寄付のお願い

#### (一) お願いする寄付金

\*一口五千元・・・記念誌とクリアケースを贈呈いたします。

二口以上の場合、記念誌の冊数を伺います。

\*一口二千元・・・クリアケースのみ贈呈いたします。

二口以上の場合、クリアケースの冊数を伺います。

#### (二) 納入方法

\*実行委員会役員が寄付のお願いに訪問します。

#### (三) 納入期限

\*令和四年四月末をめどにお願いします。

令和三年十二月吉日

木浦小学校閉校記念事業実行委員会

実行委員長 家崎 長治

実行委員一同